

湖面輝く新たな眺めの丸山ダム

月刊丸山ダム

2024年
8月号

発行所
美濃市内自宅
発行者
丸山ダム愛好家
佳(よっしー)



2024年8月3日撮影

絵でみる丸山ダム

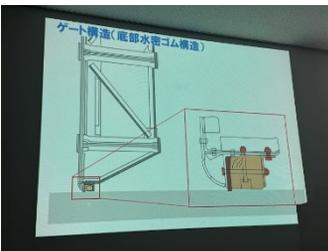


月刊丸山ダム連載企画『絵でみる丸山ダム』第59回目は新丸山ダムによるダム貯水位上昇や下降などで誘因される地滑り対策工事の施工案内看板に描かれた丸山ダムです。上空から見たダムは天端と堤体の色が塗り分けられ、副ダムも描かれています。一番の注目ポイントは、天端の丸い出っ張りです。どの部分をイメージしたのが気になります。

まだまだまだ暑い丸山ダム地方。森と湖に親しむ旬間で湖面巡視体験が開催されました。初めて仮棧橋に足を踏み入れて少し高い位置から丸山ダムの上流面を見学することができ、大満足の編集長でした。その時々でいろいろな景色が楽しめる見学会に参加できるチャンスがありましたら、逃さずぜひ体験してみてください！新丸山ダム3Dプリンター施工箇所発見、新丸山ダムの関連工事では、建設用3Dプリンターが使用されているとのことですが、丸山ダム管理支所から工事現場を観察していたところ、実際に使用している箇所を見つけたことができました。従来工法に比べて大幅に製作工期を短縮することができる3Dプリンター製作のL型擁壁コーナー部を現地を探してみたいかがでしょうか？



丸山ダムゲートの秘密
丸山ダムの見学会に参加し、水密ゴム取り換えについての説明を聞くことができました。実際に取り換えた水密ゴムもすごかったですが驚くべきはダム堤体との接地面に使用されている木！重たいゲートの下で頑張り続けた木を目にするのができ大喜び！



側部水密ゴム構造説明

底部水密ゴム構造説明

実際に使用されていた木